

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.



11/4

PATENT  
450100-03363

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant : Tsuyoshi HIRANO  
Serial No. : 09/919,264  
Filed : July 30, 2001  
For : IMAGE PROCESSING METHOD AND IMAGE PROCESSING  
APPARATUS  
Art Unit : 2614

745 Fifth Avenue  
New York, New York 10151  
Tel. (212) 588-0800

I hereby certify that this correspondence is being  
deposited with the United States Postal Service as  
first class mail in an envelope addressed to:  
Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231, on October 29, 2001

Glenn F. Savit, Reg. No. 37,437

Name of Applicant, Assignee or  
Registered Representative

Signature

October 29, 2001

Date of Signature

CLAIM OF PRIORITY

Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

Sir:


In support of the claim of priority under 35. U.S.C.  
§ 119 asserted in the Declaration accompanying the above-entitled  
application, as filed, please find enclosed herewith a certified  
copy of Japanese Application No. P2000-231607, filed in Japan on  
31-July 2000 forming the basis for such claim.

PATENT  
450100-03363

Acknowledgment of the claim of priority and of the  
receipt of said certified copy(s) is requested.

Respectfully submitted,

FROMMER LAWRENCE & HAUG LLP  
Attorneys for Applicant

By:   
Glenn F. Savit  
Reg. No. 37,437  
Tel. (212) 588-0800

Enclosure(s)

501P/1137US00



日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日  
Date of Application:

2000年 7月31日

出 願 番 号  
Application Number:

特願2000-231607

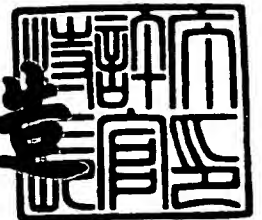
出 願 人  
Applicant(s):

ソニー株式会社

2001年 5月18日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3042520

【書類名】 特許願

【整理番号】 0000372502

【提出日】 平成12年 7月31日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04N 7/08

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社  
内

【氏名】 平野 毅

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【代理人】

【識別番号】 100080883

【弁理士】

【氏名又は名称】 松隈 秀盛

【電話番号】 03-3343-5821

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012645

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9707386

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像処理方法および画像処理装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 放送映像信号から複数のフォーマットのデータを分離し、

上記複数のフォーマットのデータに対して各フォーマットのデータの画像信号を重畳可能にそれぞれレイヤー画像信号を生成し、

重畳された上記レイヤー画像信号毎に予め設定されたパラメータに従ってそれぞれ適応する画像処理を施す

ことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 2】 請求項 1 記載の画像処理方法において、

上記レイヤー画像信号毎の表示区間信号を生成することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 3】 請求項 2 記載の画像処理方法において、

上記レイヤー画像信号および上記表示区間信号は任意に変更可能なひな形に基づいて生成されることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 4】 放送映像信号から複数のフォーマットのデータを分離する分離手段と、

上記複数のフォーマットのデータに対して各フォーマットのデータの画像信号を重畳可能にそれぞれレイヤー画像信号を生成するレイヤー画像信号生成手段と

重畳された上記レイヤー画像信号毎に予め設定されたパラメータに従ってそれぞれ適応する画像処理を施す適応画像処理手段と

を備えたことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 5】 請求項 4 記載の画像処理装置において、

上記パラメータをテーブル状に格納する記憶手段を設けたことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 6】 請求項 5 記載の画像処理装置において、

上記パラメータは上記レイヤー画像信号の状態に応じて設定されることを特徴とする画像処理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えば、デジタル放送などのマルチフォーマットのデータ放送画像に適用して好適な画像処理方法および画像処理装置である。

【0002】

【従来の技術】

従来のテレビジョン受像機では単一のフォーマットの画像信号しか扱わなかったもので、異なったフォーマットの画像信号処理は行っていなかった。ところが、BSデジタル放送により、データ放送や静止画放送といった従来の画像信号の放送フォーマットと違った放送データを扱うことになる。

【0003】

図5に従来のマルチフォーマットデータ放送画像を示すように、データ放送画像42において動画43と共に静止画44および文字45を1画面に表示する場合には、HD(High Density)画像41は高画質で表示できるが、静止画44および文字45は端縁が光って見づらくなっていた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、上述した従来のマルチフォーマットデータ放送画像では、データ放送画像42において動画43と共に静止画44および文字45を1画面に表示する場合には、静止画44も文字45も動画43も混ざり合って1枚の画像になっていて、静止画44、文字45および動画43の範囲が判別できないため、それぞれ独立に高画質化処理を行うことができず、そのため、HD画像41は高画質で表示できるが、静止画44および文字45の画質が低下するという不都合があった。

【0005】

そこで、本発明は、かかる点に鑑みてなされたものであり、マルチフォーマットデータ放送画像において各フォーマットの画像表示の品質を向上させる画像処理方法および画像処理装置を提供することを課題とする。

## 【 0 0 0 6 】

## 【課題を解決するための手段】

本発明の画像処理方法は、放送映像信号から複数のフォーマットのデータを分離し、上記複数のフォーマットのデータに対して各フォーマットのデータの画像信号を重畳可能にそれぞれレイヤー画像信号を生成し、重畳された上記レイヤー画像信号毎に予め設定されたパラメータに従ってそれぞれ適応する画像処理を施すものである。

## 【 0 0 0 7 】

また、本発明の画像処理装置は、放送映像信号から複数のフォーマットのデータを分離する分離手段と、上記複数のフォーマットのデータに対して各フォーマットのデータの画像信号を重畳可能にそれぞれレイヤー画像信号を生成するレイヤー画像信号生成手段と、重畳された上記レイヤー画像信号毎に予め設定されたパラメータに従ってそれぞれ適応する画像処理を施す適応画像処理手段とを備えたものである。

## 【 0 0 0 8 】

従って本発明によれば、以下の作用をする。

分離手段は、入力される映像にデジタル処理を施してメニューデータ、文字データ、静止画データ、動画データを分離して、レイヤー画像信号生成手段に供給する。

## 【 0 0 0 9 】

レイヤー画像信号生成手段は、メニューデータから OSD レイヤーを生成し、文字データから文字レイヤーを生成し、静止画データから静止画レイヤーを生成し、動画データから動画レイヤーを生成し、OSD レイヤー、文字レイヤー、静止画レイヤーおよび動画レイヤーの各レイヤーの画像信号を生成する。

## 【 0 0 1 0 】

また、レイヤー画像信号生成手段は、OSD レイヤー、文字レイヤーおよび静止画レイヤーのそれぞれの表示区間信号を生成し、OSD レイヤー、文字レイヤーおよび静止画レイヤーの重畳されたレイヤー画像信号を生成し、各レイヤーの表示区間信号および重畳されたレイヤー画像信号を適応画像処理手段に供給する



## 【 0 0 1 1 】

適応画像処理手段は、パラメーターテーブルにテーブル状に記憶された予め設定された画像処理のパラメーターを読み出して、画像処理部によりパラメーターテーブルに記憶されたパラメーターに応じて各レイヤー画像信号に対して各表示区間信号の範囲で適応の画像処理を施す。

## 【 0 0 1 2 】

## 【発明の実施の形態】

本実施の形態の画像処理方法は、異なるフォーマットの信号を同時に 1 画面で表示する際に、各レイヤー毎にレイヤー画像信号と表示区間信号を生成することにより、それぞれの表示領域に最適な画質パラメータで画像処理を施して表示可能とするものである。

## 【 0 0 1 3 】

図 1 は、本実施の形態に適用されるマルチフォーマット適応型画像処理システムの構成を示す図である。ここでは、各フォーマットのデータは B S デジタル放送により送出される例を示す。

## 【 0 0 1 4 】

図 1 において、デジタル処理部 1 は、入力される N T S C 映像 S 1 にデジタル処理を施してメニューデータ D 1、文字データ D 2、静止画データ D 3 を分離する。

## 【 0 0 1 5 】

多画面処理部 2 は、入力される H D 映像 S 2 およびデジタル処理部 1 から供給されるメニューデータ D 1、文字データ D 2 および静止画データ D 3 から、動画データ D 4、多画面表示のための多画面映像信号 S 5 および動画データ D 4 の表示区間信号 S 7 を生成する。

## 【 0 0 1 6 】

レイヤー生成およびメディア重畳部 3 は、デジタル処理部 1 から供給されるメニューデータ D 1 から O S D ( O n S c r e e n D i s p l a y ) レイヤー 4 を生成し、文字データ D 2 から文字レイヤー 5 を生成し、静止画データ D 3 か

ら静止画レイヤー 6 を生成し、多画面処理部 2 から供給される動画データから動画レイヤー 7 を生成する。

## 【 0 0 1 7 】

また、レイヤー生成およびメディア重畳部 3 は、OSD レイヤー 4、文字レイヤー 5 および静止画レイヤー 6 のそれぞれの表示区間信号 S 4 を生成し、OSD レイヤー 4、文字レイヤー 5 および静止画レイヤー 6 の重畳されたレイヤー画像信号 S 3 を生成する。

## 【 0 0 1 8 】

CRT ドライバー 8 は、パラメーターテーブル 9 にテーブル状に記憶された予め設定された画像処理のパラメーターを読み出して、画像処理部 1 0 によりパラメーターテーブル 9 に記憶されたパラメーターに応じて各レイヤー画像信号 S 3 に対して各表示区間信号 S 4 の範囲で多画面映像信号 S 5 により表示可能に適応の画像処理を施す。

## 【 0 0 1 9 】

このように構成された本実施の形態に適用されるマルチフォーマット適応型画像処理システムは、以下のような動作をする。ここでは、図 2 を用いてマルチフォーマット適応型画像処理を説明する。

## 【 0 0 2 0 】

図 2 は、マルチフォーマットデータのレイヤー貼り付けとレイヤー毎のパラメーター設定を示す図であり、図 2 A は動画、図 2 B は静止画、図 2 C は文字である。

## 【 0 0 2 1 】

図 1 において、デジタル処理部 1 は、入力される NTSC 映像 S 1 にデジタル処理を施してメニューデータ D 1、文字データ D 2、静止画データ D 3 を分離して、レイヤー生成およびメディア重畳部 3 に供給する。

## 【 0 0 2 2 】

ここで、静止画データ D 3 は図 2 B に示す静止画 2 2、文字データ D 2 は図 2 C に示す文字 2 3 が対応する。

## 【 0 0 2 3 】

多画面処理部 2 は、入力される H D 映像 S 2 およびデジタル処理部 1 から供給されるメニューデータ D 1、文字データ D 2 および静止画データ D 3 から、動画データ D 4、多画面映像信号 S 5 および表示区間信号 S 7 を生成して、動画データ D 4 をレイヤー生成およびメディア重畳部 3 に供給し、多画面映像信号 S 5 および表示区間信号 S 7 を C R T ドライバー 8 に供給する。

ここで、動画データは図 2 A に示す高画質の動画 2 1 が対応する。

【 0 0 2 4 】

レイヤー生成およびメディア重畳部 3 は、デジタル処理部 1 から供給されるメニューデータ D 1 から O S D レイヤー 4 を生成し、文字データ D 2 から文字レイヤー 5 を生成し、静止画データ D 3 から静止画レイヤー 6 を生成し、多画面処理部 2 から供給される動画データ D 4 から動画レイヤー 7 を生成し、O S D レイヤー 4、文字レイヤー 5、静止画レイヤー 6 および動画レイヤー 7 を C R T ドライバー 8 に供給する。

【 0 0 2 5 】

ここで、文字レイヤー 5 は図 2 C に示す文字レイヤー 2 6、静止画レイヤー 6 は図 2 B に示す静止画レイヤー 2 5、動画レイヤー 7 は図 2 A に示す動画レイヤー 2 4 が対応する。表示領域に対して各レイヤーの画像がこのようにして貼り付けられる。

【 0 0 2 6 】

なお、この各レイヤー画像信号は、予め定められた任意に変更可能のひな形にはめ込むようにしても良い。

【 0 0 2 7 】

また、レイヤー生成およびメディア重畳部 3 は、O S D レイヤー 4、文字レイヤー 5 および静止画レイヤー 6 のそれぞれの表示区間信号 S 4 を生成し、O S D レイヤー 4、文字レイヤー 5 および静止画レイヤー 6 の重畳されたレイヤー画像信号 S 3 を生成し、各レイヤーの表示区間信号 S 4 および重畳されたレイヤー画像信号 S 3 を C R T ドライバー 8 に供給する。

【 0 0 2 8 】

ここで、文字レイヤー 5 の表示区間信号 S 4 は図 2 C に示す水平 H C × 垂直 V

Cの表示区間信号C、静止画レイヤー6の表示区間信号S4は図2Bに示す水平HB×垂直VBの表示区間信号B、動画レイヤー7の表示区間信号S4は図2Aに示す水平HA×垂直VAの表示区間信号Aに対応する。

【0029】

なお、この各表示区間信号は、予め定められた任意に変更可能のひな形に応じて出力しても良い。

【0030】

CRTドライバー8は、パラメーターテーブル9にテーブル状に記憶された予め設定された画像処理のパラメーターを読み出して、画像処理部10によりパラメーターテーブル9に記憶されたパラメーターに応じて各レイヤー画像信号S3に対して各表示区間信号S4の範囲で多画面映像信号S5により表示可能に適応の画像処理を施す。

【0031】

ここで、パラメーターテーブル9に記憶されたパラメーターは、図2Cに示す文字レイヤー26に適応するパラメーター設定C(29)、図2Bに示す静止画レイヤー25に適応するパラメーター設定B(28)、図2Aに示す動画レイヤー24に適応するパラメーター設定A(27)が設定される。

【0032】

この場合、文字レイヤー26に適応するパラメーター設定C(29)においては、シャープネス、VM、ダイナミックカラー、ハイパーホワイトの各画像処理は切断されて施されず、色温度は比較的高く施される。

【0033】

また、静止画レイヤー25に適応するパラメーター設定B(28)においては、シャープネス、ダイナミックカラー、ハイパーホワイトの各画像処理は切断されて施されず、VMは比較的弱く施され、色温度は比較的低く施される。

【0034】

また、動画レイヤー24に適応するパラメーター設定A(27)においては、シャープネスは中程度に施され、VMは比較的強く施され、ダイナミックカラーおよびハイパーホワイトの各画像処理は入力されて施され、色温度は比較的高く

施される。

【0035】

なお、シャープネスは、映像の鮮鋭度を向上させる処理である。また、VMは掃引速度を輝度差が大きいとき止めて、輝度差が小さいとき普通にすることにより、画像の立体感を出させる処理である。また、ダイナミックカラーは一番の黒レベルを引き込んで、黒レベルを上げてディテールをはっきりさせる処理である。また、ハイパーホワイトは、白レベルを強調する処理である。また、色温度は、白を映画などの画像ではセピア色にする処理である。

【0036】

図3は、上述した画像処理を施された後の適応処理マルチフォーマットデータ放送画像を示す図である。

図3において、データ放送画像31は、パラメーターA(35)により適応画像処理を施された動画32と、パラメーターB(36)により適応画像処理を施された静止画33と、パラメーターC(37)により適応画像処理を施された文字34とが表示される。

【0037】

ここで、動画32は、パラメーターA(35)の設定により、シャープネスは中程度に施されるので映像の鮮鋭度は中程度に処理される。また、VMは比較的強く施されるので輝度差が大きいとき比較的強く掃引速度を止めて輝度差が小さいとき比較的強く掃引速度を普通にするように処理される。また、ダイナミックカラーが施されるので一番の黒レベルを引き込んで、黒レベルを上げてディテールをはっきりさせるように処理される。また、ハイパーホワイトが施されるので白レベルが強調されるように処理される。また、色温度は比較的高く施されるので白が映画などの画像ではセピア色に処理される。

【0038】

また、静止画33は、パラメーターB(36)の設定により、シャープネスは施されないで映像の鮮鋭度は低い程度に処理される。また、VMは比較的弱く施されるので輝度差が大きいとき比較的弱く掃引速度を止めて輝度差が小さいとき比較的弱く掃引速度を普通にするように処理される。また、ダイナミックカラ

ーが施されないので黒レベルを上げないでディテールがはっきりしないように処理される。また、ハイパーホワイトが施されないので白レベルが強調されないように処理される。また、色温度は比較的低く施されるので白はそのまま処理される。

【 0 0 3 9 】

また、文字 3 4 は、パラメーター C ( 3 7 ) の設定により、シャープネスは施されないので映像の鮮鋭度は低い程度に処理される。また、VM は施されないので輝度差が大きいときでも掃引速度を止めることなく輝度差が小さいときでも掃引速度を普通にすることなく処理される。また、ダイナミックカラーが施されないので黒レベルを上げないでディテールがはっきりしないように処理される。また、ハイパーホワイトが施されないので白レベルが強調されないように処理される。また、色温度は比較的高く施されるので白がセピア色に処理される。

【 0 0 4 0 】

このように、各レイヤー毎にレイヤー画像信号と表示区間信号を生成することにより、後段の画像処理部において表示区間信号により、画像処理領域を判別することができ、これにより、各レイヤー毎に、パラメーター A ( 3 5 ) 、 B ( 3 6 ) 、 C ( 3 7 ) の設定により、上述したシャープネス、VM、ダイナミックカラー、ハイパーホワイト、色温度の適応した各画像処理が施される。

【 0 0 4 1 】

また、パラメーターの設定は、これに限らず、レイヤー毎に、かつ、レイヤー画像信号の状態に応じて可変させるようにしても良い。これにより、データ放送画像をテレビ受像機で視聴している際に、レイヤー画像信号の状態に応じて適応画像処理を施して画質を調整することができる。

【 0 0 4 2 】

また、パラメーターの種類や内容は、これに限らず、画像の端縁を強調したりぼやかしたりする他の画像処理を用いても良い。

【 0 0 4 3 】

また、高画質の動画に相当するように、静止画の画質を補間処理などにより高画質化してもよい。

【 0 0 4 4 】

また、文字の表示区間領域に他の画像を背景として用いても良い。

【 0 0 4 5 】

また、動画や静止画、文字データをパーソナルコンピュータやデジタルカメラなどの記録装置から入力するようにしても良い。

【 0 0 4 6 】

なお、上述した本実施の形態では、B S デジタル放送の例のみを示したが、他の地上波デジタル放送、ケーブルデジタル放送にも適用されることはいうまでもない。

【 0 0 4 7 】

【発明の効果】

この発明の画像処理方法は、放送映像信号から複数のフォーマットのデータを分離し、複数のフォーマットのデータに対して各フォーマットのデータの画像信号を重畳可能にそれぞれレイヤー画像信号を生成し、重畳されたレイヤー画像信号毎に予め設定されたパラメータに従ってそれぞれ適応する画像処理を施すので、信号の種類やフォーマットによらず、各レイヤー毎に異なる画像処理を施すことにより、各フォーマットに適応した画像処理を施すことができるという効果を奏する。

【 0 0 4 8 】

また、この発明の画像処理方法は、上述において、レイヤー画像信号毎の表示区間信号を生成するので、各レイヤー毎の表示区間を判別することにより、容易に各レイヤー毎に異なる画像処理を施すことができるという効果を奏する。

【 0 0 4 9 】

また、この発明の画像処理方法は、上述において、レイヤー画像信号および表示区間信号は任意に変更可能なひな形に基づいて生成されるので、変更可能なひな形に基づいて容易に各信号を生成することができるという効果を奏する。

【 0 0 5 0 】

また、この発明の画像処理装置は、放送映像信号から複数のフォーマットのデータを分離する分離手段と、複数のフォーマットのデータに対して各フォーマッ

トのデータの画像信号を重畳可能にそれぞれレイヤー画像信号を生成するレイヤー画像信号生成手段と、重畳されたレイヤー画像信号毎に予め設定されたパラメータに従ってそれぞれ適応する画像処理を施す適応画像処理手段とを備えたので、信号の種類やフォーマットによらず、各レイヤー毎に異なる画像処理を施すことにより、各フォーマットに適応した画像処理を施すことができるという効果を奏する。

【 0 0 5 1 】

また、この発明の画像処理装置は、上述において、パラメータをテーブル状に格納する記憶手段を設けたので、自動的に適応の画像処理の設定をすることができるという効果を奏する。

【 0 0 5 2 】

また、この発明の画像処理装置は、上述において、パラメータはレイヤー画像信号の状態に応じて設定されるので、データ放送画像をテレビ受像機で視聴している際に、レイヤー画像信号の状態に応じて適応画像処理を施して画質を調整することができるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本実施の形態に適用されるマルチフォーマット適応型画像処理システムの構成を示すブロック図である。

【図 2】

マルチフォーマットデータのレイヤー貼り付けとレイヤー毎のパラメーター設定を示す図であり、図 2 A は動画、図 2 B は静止画、図 2 C は文字である。

【図 3】

適応処理マルチフォーマットデータ放送画像を示す図である。

【図 4】

従来のマルチフォーマットデータ放送画像を示す図である。

【符号の説明】

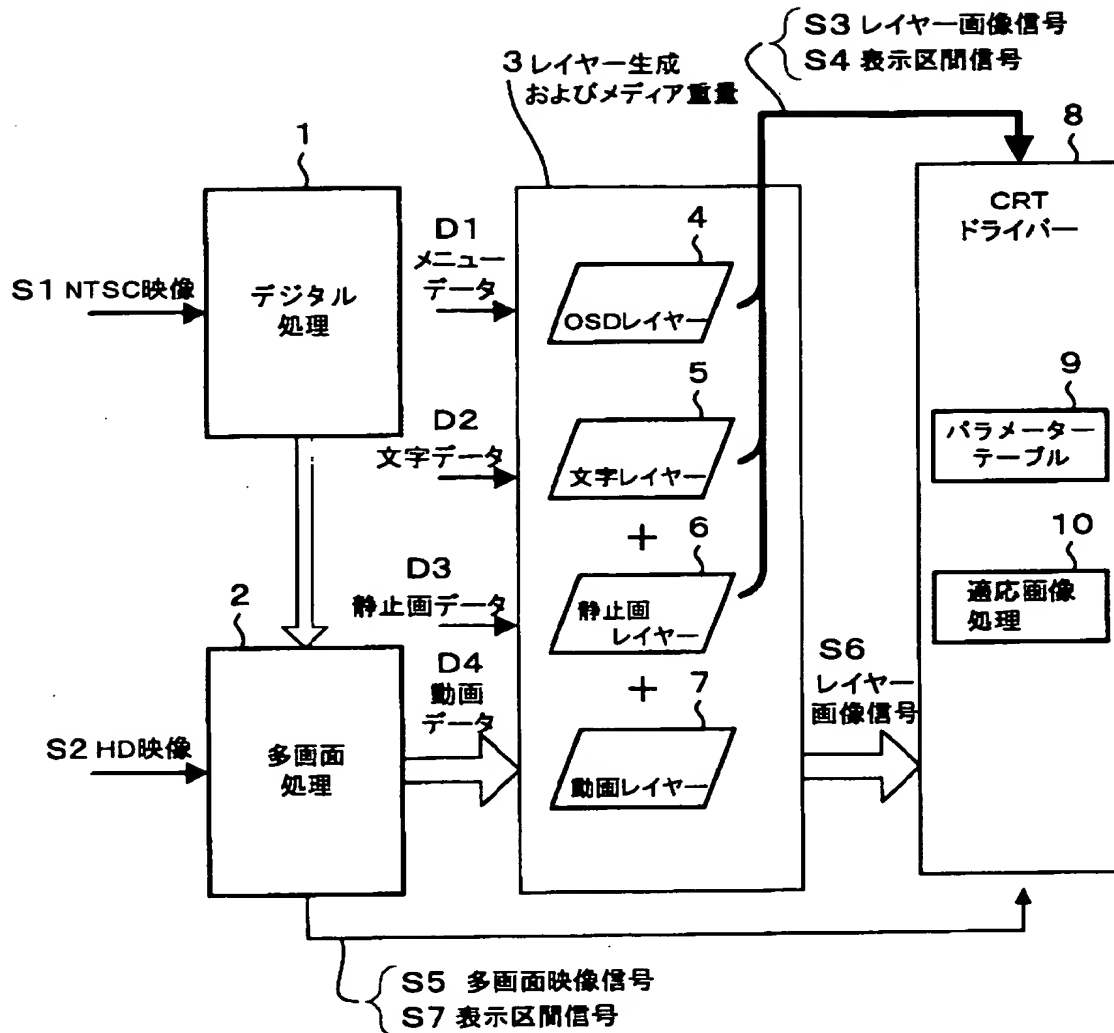
1 ……デジタル処理部、 2 ……多画面処理部、 3 ……レイヤー生成およびメディア重畳部、 4 ……OSD レイヤー、 5 ……文字レイヤー、 6 ……静止画レイヤー



、 7 …… 動画レイヤー、 8 …… C R T ドライバー、 9 …… パラメーターテーブル  
、 1 0 …… 適応画像処理部、 S 1 …… N T S C 映像、 S 2 …… H D 映像、 S 3 …  
… レイヤー画像信号、 S 4 …… 表示区間信号、 S 5 …… 多画面映像信号、 S 6 …  
… レイヤー画像信号、 S 7 …… 表示区間信号、 2 1 …… 動画、 2 2 …… 静止画、  
2 3 …… 文字、 2 4 …… 動画レイヤー、 2 5 …… 静止画レイヤー、 2 6 …… 文字  
レイヤー、 2 7 …… パラメーター設定 A、 2 8 …… パラメーター設定 B、 2 9 …  
… パラメーター設定 C、 3 1 …… データ放送画像、 3 2 …… 動画、 3 3 …… 静止  
画、 3 4 …… 文字、 3 5 …… パラメーター A、 3 6 …… パラメーター B、 3 7 …  
… パラメーター C

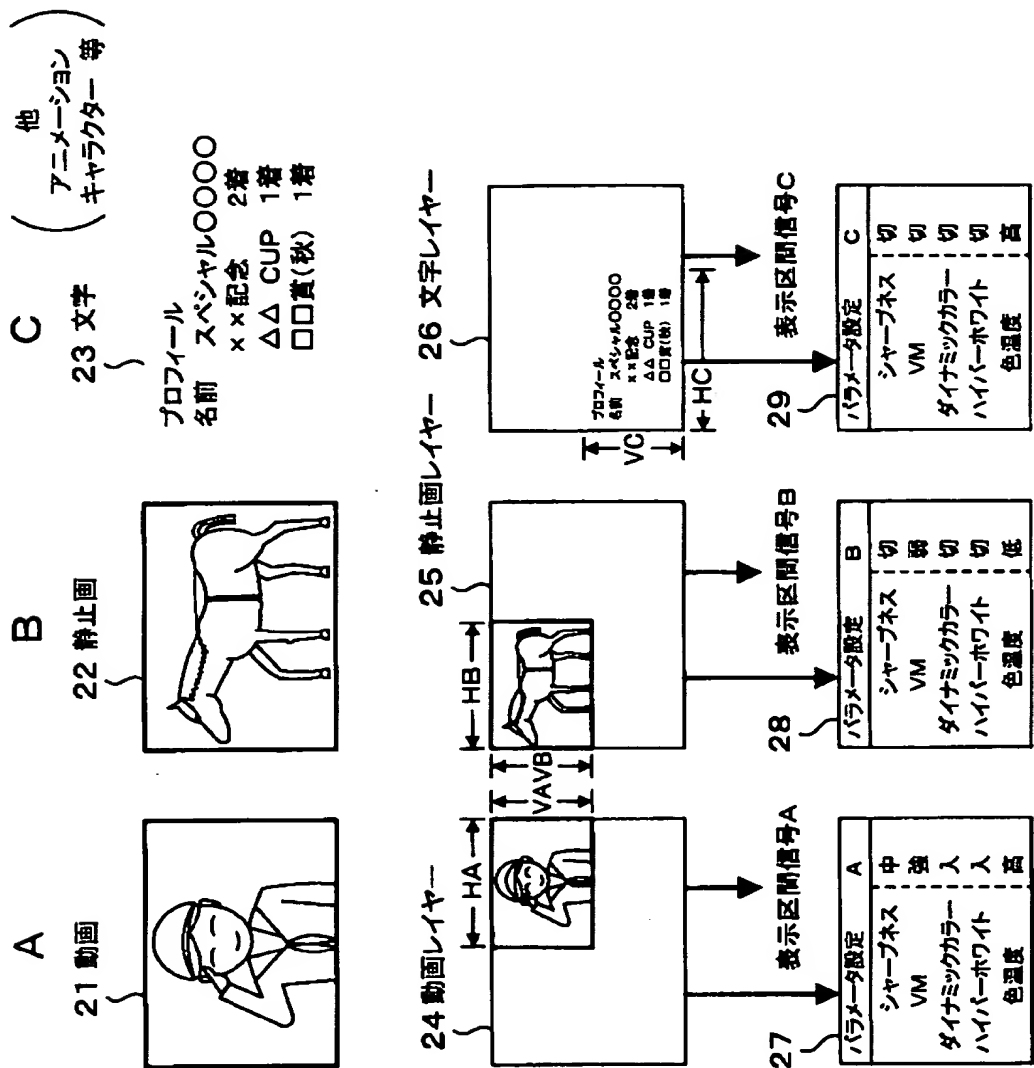
【書類名】 図面

【図 1】



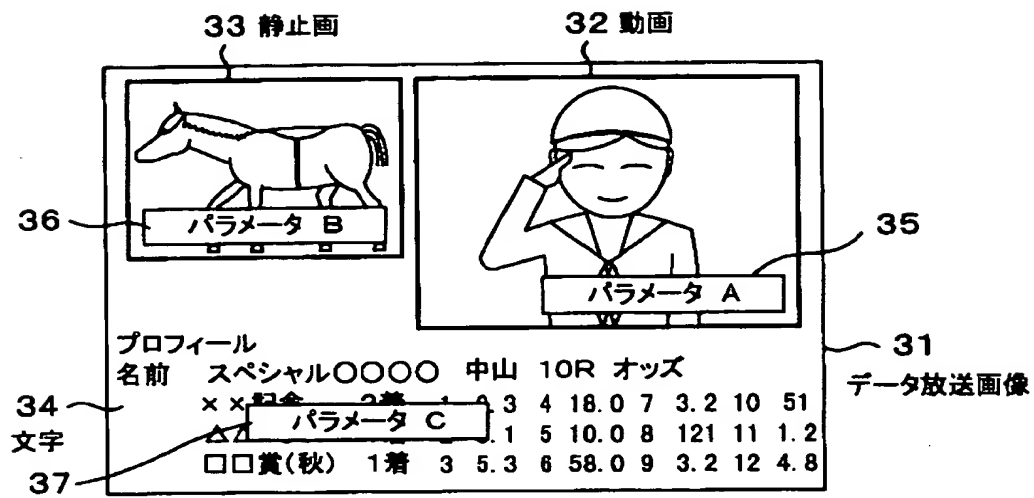
本実施の形態に適用される  
マルチフォーマット適応型画像処理システム

【図 2】



マルチフォーマットデータのレイヤー貼り付けとレイヤー毎のパラメータ設定値

【図 3】



適応処理マルチフォーマットデータ放送画像

【図 4】



従来のマルチフォーマットデータ放送画像

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 マルチフォーマットデータ放送画像において各フォーマットの画像表示の品質を向上させる画像処理方法および画像処理装置を提供する。

【解決手段】 画像処理方法は、放送映像信号 S 1、S 2 から複数のフォーマットのメニューデータ D 1、文字データ D 2、静止画データ D 3、動画データ D 4 を分離し、複数のフォーマットのデータに対して各フォーマットのデータの画像信号を重畳可能にそれぞれレイヤー画像信号 S 3 を生成し、重畳されたレイヤー画像信号 S 3 毎に予め設定されたパラメータに従って適応画像処理部 1 0 によりそれぞれ適応する画像処理を施すので、信号の種類やフォーマットによらず、各レイヤー毎に異なる画像処理を施すことにより、各フォーマットに適応した画像処理を施すことができる。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日	1990年 8月30日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名	ソニー株式会社